



下多度地区概要

自治会数：11自治会 下多度地区人口：1,879人 下多度地区世帯数：845世帯
※人口・世帯数は、下多度地区全数です。（令和7年11月1日現在）

しもたどサロン

楽しんだマジックショー 学んだ特殊詐欺

「ひとり暮らし高齢者の集い」を兼ねた「しもたどサロン」を10月5日に開催しました。

彼岸花まつり実行委員会の主催する「ヒガンバナまつり」と同日開催するようになって今年で3回目。ヒガンバナの開花が遅くなつたために、例年より半月遅れとなりました。

当日はあいにくの雨でしたが、出し物の出演者をあわせ総勢84名に参加いただきました。

地域に暮らすひとり暮らし高齢者は31名、この内8名に参加いただきました。

出し物は、目新しい企画をと考え、市社協の担当者と相談して、マジックショーと防犯講座にしました。

マジックショーでは、マジシャンのマジックを見るだけでなく、家ですぐにできるマジックを教えてもらいました。さっそく試してみたい

と思いました。

電話での特殊詐欺の被害が毎日のようにマスコミで報道され、年々被害額が増加していることから、海津警察署の生活安全課の方に講話をお願いしました。

みな熱心にその手口と対策方法の話に聞き入っていました。

また、固定電話にかかる国際電話の停止手続きを、その場で申請している参加者も見られました。

質疑応答では、不審者を見かけたのでパトロールを強化して欲しいなどの要望もだされました。

最後に、お弁当を食べながら皆さんでおしゃべりをして、今回のサロンも楽しんでいただけたと思います。

（広域サロン部会 堀田 みつ子）



楽しかった本慶寺の縁日

親孝行のお話 ゲームと模擬店を満喫

好天に恵まれた11月2日、今年も本慶寺にご協力をいただき、本堂と境内を全面使用させていただき縁日を開催しました。

前日16時からスタッフが機材を搬入、当時は9時からテントの設置、ゲームコーナーや模擬店の設営などを行い、無事に縁日の開始にこぎ着けました。

10時、住職から「親孝行」についてのお話に、子どもたちは熱心に聞きいっていました。



住職の説明に聞き入る参加者

10時半分からは、各種ゲームや模擬店での販売が始まりました。

ゲームコーナーでは、射的・わなげ・スーパー ボールすくいなどで楽しく過ごしていました。

模擬店では、フライドポテト・から揚げ・串カツ・フランクフルト・たこ焼き・みたらし・焼きそばなどが販売され、子供たちは思い思いに買い求め、みんなでテーブルを囲んでおばる姿が見られました。

会場は、ゲームや飲食を楽しむ子ともたちの笑顔であふれています。

主役の子どもたちやその保護者のほか、地元住民の方などにも参加いただきスタッフを含めて65名の皆さんに参加していました。

今年度の下多度小学校の全児童数は57人、年々減少する児童数を反映してか、縁日への参加者も減り少し寂しい気もします。



親孝行について説明する本慶寺住職

ボランティアとしてたくさんの中学生にも参加していただきました。

「来年もお願いします」と多くの声をお聞きしました。

縁日は12時半、無事に終了しました。



テーブルを囲んでの食事風景

(子供の活動を豊かにする部会 藤田 重紀)

